

実績値は単位未満切り捨て、前年同期比等の百分率は四捨五入。

## 2008年3月期決算案発表 共通質問

### 契約の状況等

		07年3月期	07年9月期	08年3月期
新契約高	(百万円)	3,429,458 ( 1.1%)	1,879,368 ( 11.0%)	3,802,588 ( 10.9%)
保有契約高	(百万円)	30,244,492 ( 4.0%)	30,878,727 ( 4.1%)	31,497,346 ( 4.1%)
解約・失効高	(百万円)	1,683,010 ( 3.6%)	910,689 ( 11.5%)	1,849,909 ( 9.9%)
解約・失効率	(%)	5.79 (0.05ポイント低下)	3.01 (0.20ポイント上昇)	6.12 (0.33ポイント上昇)
保険料等収入	(百万円)	605,561 ( 4.3%)	318,541 ( 9.7%)	648,406 ( 7.1%)
うち個人保険分野	(百万円)	595,713 ( 4.4%)	314,575 ( 9.8%)	639,794 ( 7.4%)
うち団体保険分野	(百万円)	7,827 ( 11.6%)	3,538 ( 0.4%)	7,126 ( 9.0%)
新契約年換算保険料	(百万円)	65,541 ( 6.1%)	31,225 ( 1.0%)	63,475 ( 3.2%)
うち第三分野	(百万円)	14,479 ( 0.4%)	6,593 ( 4.2%)	13,358 ( 7.7%)
保有契約年換算保険料	(百万円)	504,691 ( 6.4%)	517,490 ( 5.9%)	530,011 ( 5.0%)
うち第三分野	(百万円)	117,466 ( 7.3%)	120,530 ( 5.8%)	122,854 ( 4.6%)

\*保険料等収入以外は個人保険+個人年金保険。

\*解約・失効は、復活契約を失効と相殺せずに算出。

\*保険料等収入のうち個人保険分野は個人保険+個人年金、団体保険分野は団体保険+団体年金+医療保障保険(団体型)の合計保険料。

\*年換算保険料の対象は個人保険と個人年金。年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額)。

\* ( )内は前年同期比増減率(解約・失効率は前年同期比増減ポイント)。

\*保険料等収入は損益計算書ベース。

### 資産の状況等

		07年3月末	07年9月末	08年3月末
総資産額	(百万円)	3,445,970 ( 11.0%)	3,607,135 ( 12.6%)	3,659,786 ( 6.2%)
実質純資産額	(億円)	6,455 ( 5.0%)	6,750 ( 11.4%)	6,120 ( 5.2%)
実質純資産額/一般勘定資産	(%)	20.7 ( 1.1ポイント低下)	20.7 ( 0.1ポイント低下)	18.3 ( 2.4ポイント低下)
ソルベンシー・マージン比率	(%)	1,852.0 ( 305.0ポイント上昇)	1,870.0 ( 287.2ポイント上昇)	1,747.9 ( 104.1ポイント低下)

\* ( )内は前年同期比増減率(実質純資産およびソルベンシー・マージン比率は増減ポイント)。

### 基礎利益・逆ざや・利回り等

		07年3月期	08年3月期	09年3月期予想
基礎利益	(百万円)	24,366 ( 14.7%)	23,571 ( 3.3%)	増加

\* ( )内は前年同期比増減率。

		07年3月期	08年3月期	09年3月期予想
逆ざや額	(億円)	373 ( 42)	267 ( 106)	減少

\* ( )内は前年同期比増減実額。

		07年3月期	08年3月期	09年3月期予想
基礎利益上の運用収支等の利回り	(%)	1.31	1.73	上昇
運用利回り(一般勘定)	(%)	2.02	2.17	低下
平均予定利率	(%)	2.77	2.68	低下

### 準備金

		07年3月末	07年9月末	08年3月末
責任準備金(除く危険準備金)	(百万円)	3,029,857 ( 347,135)	3,193,133 ( 364,268)	3,313,283 ( 283,426)
うち一般勘定(除く危険準備金)	(百万円)	2,730,841 ( 306,196)	2,870,107 ( 311,610)	3,015,689 ( 284,847)
うち特別勘定(除く危険準備金)	(百万円)	299,015 ( 40,939)	323,026 ( 52,658)	297,593 ( 1,421)
価格変動準備金	(百万円)	20,882 ( 773)	22,418 ( 2,532)	24,099 ( 3,216)
危険準備金	(百万円)	59,031 ( 2,488)	60,414 ( 2,930)	61,807 ( 2,776)
うち危険準備金	(百万円)	20,272 ( 877)	16,213 ( 3,600)	16,573 ( 3,699)
うち危険準備金	(百万円)	33,537 ( 721)	33,722 ( 5,113)	33,833 ( 296)
うち危険準備金	(百万円)	5,221 ( 889)	5,925 ( 1,230)	6,729 ( 1,507)
うち危険準備金	(百万円)	- ( - )	4,551 ( 4,551)	4,671 ( 4,671)
危険準備積立金	(百万円)	- ( - )	- ( - )	- ( - )
価格変動積立金	(百万円)	- ( - )	- ( - )	- ( - )

\* ( )内は前年同期比増減実額。

### 含み損益

		07年3月末	07年9月末	08年3月末
有価証券	(百万円)	198,259 ( 4,579)	206,474 ( 34,718)	127,858 ( 70,401)
うち国内株式	(百万円)	130,017 ( 20,453)	127,757 ( 12,142)	50,874 ( 79,142)
うち国内債券	(百万円)	57,114 ( 15,712)	68,206 ( 22,225)	83,495 ( 26,381)
うち外国証券	(百万円)	4,233 ( 1,107)	4,131 ( 159)	9,538 ( 13,771)
不動産	(百万円)	20,821 ( 20,996)	22,964 ( 23,138)	27,194 ( 6,373)

\*不動産の含み損益は国内不動産(含む借地権)を対象とし、再評価後の水準を記載しています。

\* ( )内は前年同期比増減実額。

運用実績と計画

		07年度実績		08年度計画
国内株式	(百万円)	214,005	( 97,525)	横ばい
国内債券	(百万円)	2,463,424	( 423,185)	増加
外国株等	(百万円)	23,428	( 4,105)	横ばい
外国債券	(百万円)	176,233	( 72,491)	横ばい
不動産	(百万円)	81,186	( 4,205)	横ばい

\* ( )内は前年同期比増減実額。

資産の含み損益がゼロになる水準(08年3月末時点)

日経平均株価	(円)	9,489
TOPIX	(ポイント)	919
国内債券	(%)	1.6
外国証券	(円)	101.98

\* 株式は日経平均およびTOPIXにフル連動させ、株式の評価基準にあわせて算出。

\* 国内債券は10年新発国債利回り換算し、小数点第一位まで算出。

\* 外国証券はドル円換算にて算出。

09年3月期の業績見通し

		09年3月期予想
保険料等収入	(百万円)	増加
保有契約年換算保険料	(百万円)	増加
保有契約高	(百万円)	増加

銀行との資本持ち合いについて

銀行からの抛

		総額
基金(株式)に対する抛	(百万円)	該当なし
劣後ローン等	(百万円)	該当なし

\* 銀行からの抛の劣後ローン等は、劣後ローン及び劣後債。

\* 銀行からの抛の株式は3月末の時価。

銀行への抛

		総額
保有している銀行株(時価総額)	(百万円)	該当なし
劣後ローン等	(百万円)	該当なし

\* 基金拠出者以外の金額も含む。

\* 銀行への抛の保有している株式には、優先株を含む(各行・グループの海外現法への出資は除く)。

\* 銀行への抛の劣後ローン等は、劣後ローン、劣後債及び優先出資証券。

社員数

		07年3月末	07年9月末	08年3月末
営業社員	(人)	4,239 ( 1.3%)	4,200 ( 1.7%)	4,248 ( 0.2%)
内勤社員	(人)	1,014 ( 6.0%)	1,087 ( 9.8%)	1,124 ( 10.8%)

\* ( )内は前年同期比増減率。

銀行窓販の状況(当社の取扱商品は、個人年金保険商品のみとなります)

		07年3月期	08年3月期	窓販開始以来実績 02年10月~08年3月
変額年金保険	新契約件数 (件)	18 ( 5.9%)	34 ( 88.9%)	80
	金額(収入保険料) (百万円)	8 ( 85.9%)	44 ( 449.9%)	136
定額年金保険	新契約件数 (件)	38 ( 533.3%)	50 ( 31.6%)	141
	金額(収入保険料) (百万円)	14 ( 30.4%)	52 ( 264.3%)	140

\* ( )内は前年同期比増減率。

\* 金額の欄には、一時払契約は一時払保険料を、その他は1年分の保険料に相当する金額を記載しています。

保険金・給付金等の追加支払いについて

		07年3月期	08年3月期
支払い調査に要した金額	(億円)	0.6	3.0
うち人件費	(億円)	0.5	2.3
うち物件費	(億円)	0.1	0.7

		07年3月期	08年3月期
保険金・給付金等の追加支払い済金額	(億円)	0	7

「不払い問題」に対する主な再発防止策(カッコ内はその金額)

お客様へのお支払いに関する情報提供の充実(約2,000万円)

- 『保険金等のお支払いに関するガイドブック』を作成し、お客様へ配布を開始

- 毎年お届けしている『保障内容のお知らせ』へのお支払いに関する情報提供の充実を開始

保険金・給付金請求時ヒアリングシートの運用開始と同ツール充実のためのシステム開発を開始(約1億円<08年7月稼働開始予定>)

支払査定業務に関する業務フローを抜本的に改善するための大規模システム開発

(初期開発 約13億円<08年4月末稼働開始>、総額 約30億円予定)